履 修 規 程 カ リ キ ュ ラ ム 表

薬科学科

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
教養科目	必修科目	専門関連	基礎英語1	1	薬学英語2	1	薬学英語3	1		
			情報科学入門	1						
			心理学	1						
			教養化学	1.5						
			教養生物学	1.5						
			教養物理学	1.5						
			基礎数学	1.5						
			基礎英語2	1						
			薬学英語1	1						
			国語表現法	1						
			医療と哲学	1						
			情報処理演習	1						
	選択科目	人文・社会	人間と哲学	1						
			社会と法律	1						
			社会と経済	1						
			医療と経済	1						
			医療と法律	1						
			社会福祉学	1						
		外国語	英会話1	1						
			中国語1	1						
			ドイツ語1	1						
			英会話2	1						
			中国語2	1						
			ドイツ語2	1						
小計			26単位(18単位)		1単位(1単位)		1単位(1単位)		0単位(0単位)	
専門教育科目	必修科目	導入	薬学概論	1	医学概論	1				
			社会薬学1	1						
			早期体験学習	0.5						
			基礎統計学	1						
		創薬化学系	有機化学1	1.5	有機化学3	1.5	医薬品化学	1.5	薬品合成2	1.5
			有機化学2	1.5	生薬学	1.5	天然有機化学	1.5		
			基礎化学講座	1.5	有機化学4	1.5	薬品合成1	1.5		
							医薬品開発概論	1.5		
			薬用植物学	1	薬学企業概論	1.5	香粧品科学	1.5		
		薬品分析系	分析化学1	1	分析化学2	1	臨床放射線科学	1		
					分光分析学	1				
					構造解析学	1				
					薬品物理化学1	1.5				
					薬品物理化学2	1.5				
		医療生物系	機能形態学1	1.5	機能形態学3	1.5	分子生物学1	1.5		
			機能形態学2	1.5	生化学2	1.5	分子生物学2	1.5		
			栄養学	1	生化学3	1				
			細胞生物学	1.5	微生物学	1.5				
			生化学1	1.5	免疫学	1.5				
		基礎医療系			薬理学1	1.5	薬理学3	1.5		
					薬理学2	1.5	機能性物質学	1.5		
					薬物動態学	1	物理薬剤学	1		
					食品衛生学	1.5	薬理学4	1.5		
		臨床医療系					医療倫理学	1.5	毒性学	1.5
							臨床解析学	1.5		
		実習・演習			生物系実習1	1	薬学文献講読1	1.5	薬学文献講読3	1.5
					物理系実習1	1	薬学文献講読2	1.5	薬学文献講読4	1.5
					化学系実習1	1	薬学プレゼンテーション1	1.5	薬学プレゼンテーション2	1.5
					生物系実習2	1	卒業研究1	5	卒業研究3	5
					物理系実習2	1	卒業研究2	5	卒業研究4	5
					化学系実習2	1				
	選択科目	専門関連	漢方入門	1			食品機能学	1	食品安全性学	1
			運動生理学	1			薬物と健康	1		
							一般漢方薬学	1		
小計			19単位(19単位)		31.5単位(31.5単位)		37.5単位(35.5単位)		18.5単位(18.5単位)	
自由科目			体育実技	1.5						
			海外で学ぶ実践英会話 2単位、海外で学ぶ薬学(タイ、台湾、韓国、米国 ピッツバーグ、米国 ハワイ) 各1単位 ※1年次に7単位計上							
合計			53.5単位(37単位)		32.5単位(32.5単位)		38.5単位(36.5単位)		18.5単位(18.5単位)	
総計			卒業要件単位数 124.5単位 総単位 143単位 (修得単位 124.5単位)							

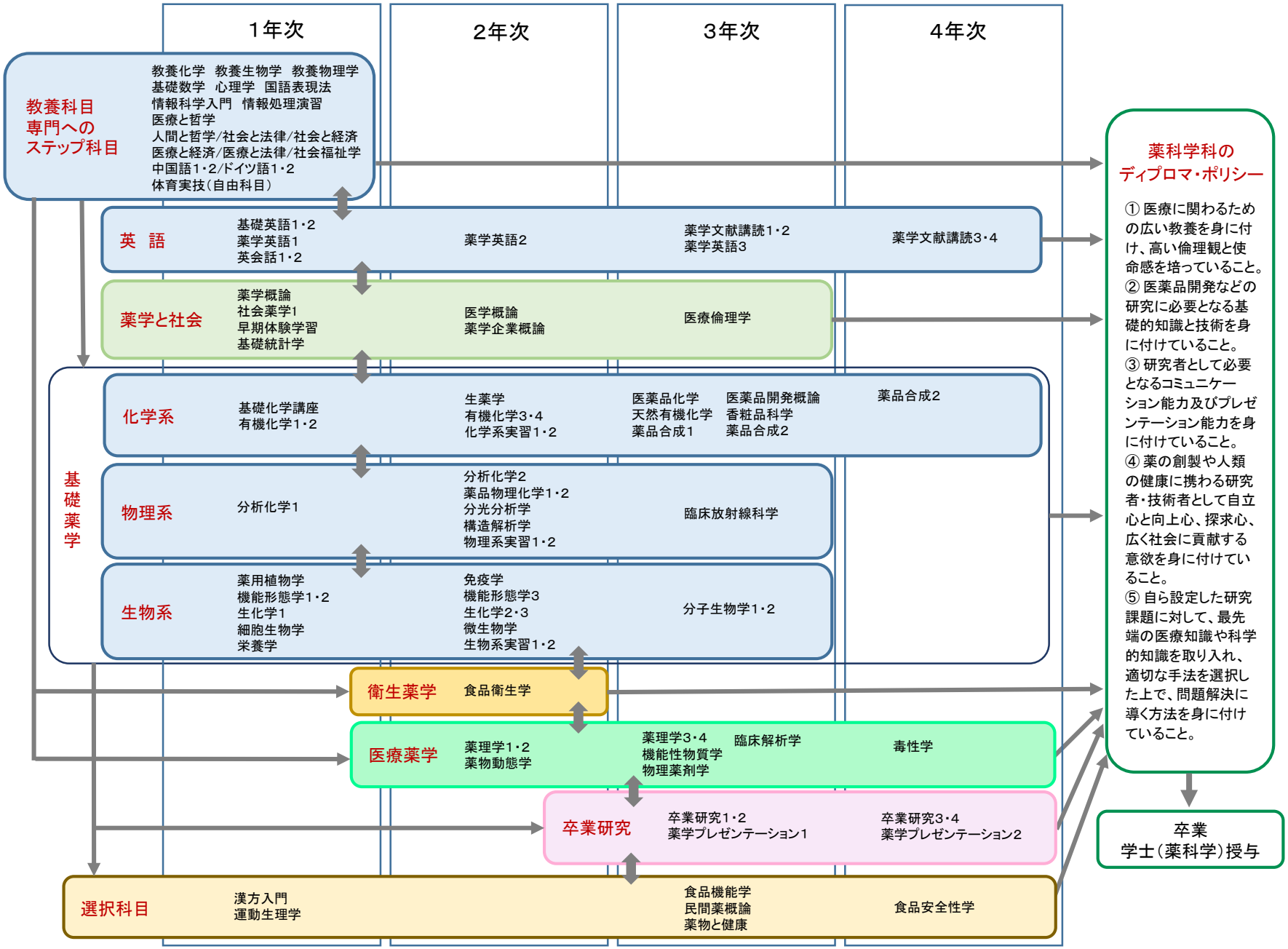
注1 ( ) の数字は最低修得単位数を示す。 注2 各学年とも年間修得できる単位数の上限を４５単位とする。

教職課程 カリキュラム表

	1年次			2年次			3年次			4年次			単位数	
	授業科目	中学	高校	授業科目	中学	高校	授業科目	中学	高校	授業科目	中学	高校	中学	高校
教科及び教科の指導法に関する科目	教養化学 ※	1.5	1.5	薬品物理化学１ ※	1.5	1.5	天然有機化学 ※	1.5	1.5				修得必須28	修得必須24
	教養生物学 ※	1.5	1.5	地学概説Ⅱ	2	2	薬品合成１ ※	1.5	1.5					
	教養物理学 ※	1.5	1.5	化学系実習1 ※	1	1	分子生物学１ ※	1.5	1.5					
	分析化学１ ※	1	1	生物系実習1 ※	1	1	理科教育法３	2	2					
	薬用植物学 ※	1	1	物理学実験	2	2	理科教育法４	2	2					
	地学概説Ⅰ	1	1	化学系実習2 ※	1	1								
	地学実験	2	2	生物系実習2 ※	1	1								
				理科教育法１	2	2								
				理科教育法２	2	2								
小計	必修科目	9.5	9.5		13.5	13.5		8.5	8.5		0	0	31.5	31.5
教育の基礎的理解に関する科目	教育基礎論（原理・教育史）	2	2	教育制度（法規・制度・行政）	2	2							修得必須10	修得必須10
	教職概論	2	2	特別支援教育概論	2	2								
	教育実地研究	2	2											
	教育の心理学	2	2											
	教育課程論	2	2											
小計	必修科目（選択科目）	10	10		4	4		0	0		0	0	14	14
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育	2	－	特別活動・総合的な学習の時間指導法	2	2	教育相談	2	2				修得必須10	修得必須8
				教育方法・技術論	2	2								
				生徒進路・指導論（キャリア教育）	2	2								
小計	必修科目	2	0		6	6		2	2		0	0	10	8
教育実践に関する科目										教育実習研究（事前事後指導を含む）	1	1	修得必須7	修得必須5
										教育実習Ⅰ	2	2		
										教育実習Ⅱ	2	(2)		
										教職実践演習	2	2		
小計	必修科目	0	0		0	0		0	0		7	5 (2)	7	5 (2)
大学が独自に設定する科目	道徳教育	－	2										修得必須4	修得必須12
小計	必修科目	0	2		0	0		0	0		0	0	0	2
施行規則第66条の6に関する科目	日本国憲法	2	2										修得必須8	修得必須8
	体育実技 ※	1.5	1.5											
	運動科学概論	1	1											
	英会話１ ※	1	1											
	英会話２ ※	1	1											
	情報科学入門 ※	1	1											
	情報処理演習 ※	1	1											
小計	必修科目	8.5	8.5		0	0		0	0		0	0	8.5	8.5
合計	必修科目（選択科目）	30.0	30.0		23.5	23.5		10.5	10.5		7	5 (2)	71	69 (2)
資格認定に必須の履修単位数													67	67

備考

1　教職課程の科目（※の科目を除く。）単位は、授業時間９０分、授業回数１５回開講し、２単位とする。
2　凡例：単位数の(2)は選択科目の単位数
　　：授業科目の※は薬科学科の必修、選択又は自由科目
3　１年次の「地学実験」は、２０２０年度以降、３年次までの理科教育法科目の実験内容と関連させて取り組む。


1年次
2年次
3年次
4年次
教養科目
専門への
ステップ科目
教養化学　教養生物学　教養物理学
基礎数学　心理学　国語表現法
情報科学入門　情報処理演習
医療と哲学
人間と哲学/社会と法律/社会と経済
医療と経済/医療と法律/社会福祉学
中国語1・2/ドイツ語1・2
体育実技（自由科目）
英　語
基礎英語1・2
薬学英語1
英会話1・2
薬学英語2
薬学文献講読1・2
薬学英語3
薬学文献講読3・4
薬学と社会
薬学概論
社会薬学1
早期体験学習
基礎統計学
医学概論
薬学企業概論
医療倫理学
基礎薬学
化学系
基礎化学講座
有機化学1・2
生薬学
有機化学3・4
化学系実習1・2
医薬品化学
天然有機化学
薬品合成1
医薬品開発概論
香粧品科学
薬品合成2
薬品合成2
物理系
分析化学1
分析化学2
薬品物理化学1・2
分光分析学
構造解析学
物理系実習1・2
臨床放射線科学
生物系
薬用植物学
機能形態学1・2
生化学1
細胞生物学
栄養学
免疫学
機能形態学3
生化学2・3
微生物学
生物系実習1・2
分子生物学1・2
衛生薬学
食品衛生学
医療薬学
薬理学1・2
薬物動態学
薬理学3・4
機能性物質学
物理薬剤学
臨床解析学
毒性学
卒業研究
卒業研究1・2
薬学プレゼンテーション1
卒業研究3・4
薬学プレゼンテーション2
選択科目
漢方入門
運動生理学
食品機能学
民間薬概論
薬物と健康
食品安全性学
薬科学科の
ディプロマ・ポリシー
① 医療に関わるための広い教養を身に付け、高い倫理観と使命感を培っていること。
② 医薬品開発などの研究に必要となる基礎的知識と技術を身に付けていること。
③ 研究者として必要となるコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を身に付けていること。
④ 薬の創製や人類の健康に携わる研究者・技術者として自立心と向上心、探求心、広く社会に貢献する意欲を身に付けていること。
⑤ 自ら設定した研究課題に対して、最先端の医療知識や科学的知識を取り入れ、適切な手法を選択した上で、問題解決に導く方法を身に付けていること。
卒業
学士（薬科学）授与